

令和二年度 中高生俳句バトル in あらかわ

対戦オーダー用紙 第一試合 兼題「奥」

白海城B

3	2	1
奥付に虚子の検印春の山	ぶらんこの奥の大きく空いてゐる	花曇奥歯は鈍き熱を帯び
高1	高1	高1
尾崎 貫太	東口 怜弘	田村 龍之介

赤開成B

3	2	1
オートロックの奥も春愁かも知れず	少々を鞆の奥につくづくし	抽斗の奥のチャコペンうららけし
高1	中1	高1
佐伯 冴人	工藤 直樹	鈴木 ヒロアキ

令和二年度 中高生俳句バトルinあらかわ

対戦オーダー用紙 第二試合 兼題「羽」

白開成 A

3	2	1
春暁や一樹がとみに羽ばたきに	淡雪は羽二重餅を食うてより	踏青や羽音は空を押し広げ
高1	中3	高1
山崎 勇獅	林 洸輝	谷田部 慶太

赤立教池袋 B

3	2	1
春暁や墓上に遥かなる尾羽	炉塞ぎや絵羽織は袖より古りぬ	羽しづか燕に親の顔あらば
高2	中3	高2
野口 大清	辻村 幸多	藤井 万里

令和二年度 中高生俳句バトル in あらかわ

対戦オーダー用紙 第三試合 兼題「行」

白開成 B

3	2	1
逃水の行方を知つてゐる鳥か	鈍行に兄弟ふたり桃の花	行商が初音を連れて来たりけり
高1	高1	高1
根木 波輝	荒川 力也	佐藤 颯

赤立教池袋 A

3	2	1
春月の沿道を這ふ夜行バス	梅の香は綿雲の行くところまで	行商の耳朶ふくよかや春の風
高2	中3	高2
丹羽 隆樹	赤松 優	野口 大清

令和二年度 中高生俳句バトル in あらかわ

対戦オーダー用紙 第四試合 兼題「脚」

白海城 A

3	2	1
雨脚の遠のく音や嫁菜飯	風光る脚立をくぐる子犬かな	橋脚に落書の鳩霏晦
高2	高2	高2
千川 裕輝	東風谷 順正	滝本 圭佑

赤開成 A

3	2	1
庭園を脚立のめぐる日永かな	脚欠けし蜂が鉄工所を迷ふ	若草の力に応へ馬の脚
中3	高2	高1
鈴木 丈句朗	垂水 文弥	佐々木 啄実